

新型コロナウイルス感染症の収束について

この度、グループホーム帯迫で判明した新型コロナウイルスの感染につきましては、入居者様・ご家族の皆様をはじめ関係各位の皆様にご多大なご心配とご迷惑をおかけいたしましたこと、あらためて心より深くお詫び申し上げます。

感染者の最終確認日である8月27日(金)から2週間が経過しましたが、新たな感染者の発生が見られないことから、収束の判断に至りました。

グループホーム帯迫では、9月10日(金)に業者による施設内消毒作業を実施し、通常業務を再開しております。

また、入居者様8名のうち感染が判明しておりました入居者様3名の現状につきましては、2名は退院しグループホーム帯迫に戻られております。残り1名に関しましては、引き続き入院治療中ではありますが、重症化はしていないと報告を受けております。

引き続き、徹底した感染対策を継続し入居者様の安心・安全に暮らせる場を取り戻すため、職員一同気を引き締めて取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和3年9月13日

医療法人 明輝会 理事長 川上秀一